

2022年9月16日

各位

株式会社北洋銀行

## 株式会社道下組様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、株式会社道下組様(北海道札幌市、代表取締役 道下 博樹様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

### 1.会社概要

|     |                    |
|-----|--------------------|
| 会社名 | 株式会社 道下組           |
| 所在地 | 札幌市西区発寒12条1丁目2番10号 |
| 代表者 | 代表取締役 道下 博樹        |
| 業種  | 建設業(土木工事)          |

### 2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。  
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



# 株式会社 道下組 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年9月16日  
株式会社 道下組  
代表取締役 道下 博樹

## SDGsの達成に向けた取組

### 働きやすい職場環境の提供と健康維持

当社の財産である従業員が、個々の能力を存分に発揮し、やりがいを感じる職場環境をつくることで、生産性や付加価値の向上を図るとともに、公私共に健康で充実した日々を過ごせる企業を目指します。

#### 【具体的な取り組み】

- ・資格や免許取得費用補助、手当の支給
- ・札幌市「ワーク・ライフ・バランス取組企業」認定
- ・健康診断、人間ドックの受診推奨、受診管理
- ・ハラスメント防止の継続的な啓発と研修の実施
- ・現場監督者による労働時間の厳格管理(過重・長時間労働、サービス残業防止)



### 環境への配慮

省エネルギーやCO2削減に取り組むことで環境問題に向き合い、地域環境のグリーン化に貢献します。

#### 【具体的な取り組み】

- ・社用車にハイブリット車導入
- ・照明のLED化や空調の控えめな温度設定による省エネへの取組
- ・エコラベル商品の積極的な導入
- ・除雪機器のアイドリングストップの徹底と周知、研修の実施
- ・環境対策型建設機械の利用



### 信頼される会社を目指して

法令・社会規範の遵守を徹底し、堅実・誠実な企業活動を行うことで、お客様や地域社会から信頼される企業を目指します。

#### 【具体的な取り組み】

- ・出勤時のアルコール呼気検査の徹底
- ・リスクアセスメントを用いたPDCAによる未然事故防止
- ・不正防止事例の勉強会実施
- ・従業員のSDGsへの関心向上に向けた研修等の実施
- ・公共インフラの維持管理
- ・コンプライアンス、ハラスメントに関する情報伝達体制の構築



### 地域社会と共に成長する

地域交流や地域事業への参加などの社会貢献活動を通じて、当社の社会的存在意義を認知いただき、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

#### 【具体的な取り組み】

- ・スポーツ、文化振興への参加
- ・定年後の延長雇用制度導入への取組
- ・除雪機を用いた出前授業や安全講習の開催
- ・地域貢献活動への参加環境の整備(休暇付与制度、活動手当等)
- ・地元人材の積極採用
- ・近隣清掃活動の参加、活動実績の公表



#### SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

